

令和5年度 第4回相生小学校運営協議会 会議録（要点記録）

（敬称省略）

- 1 開催日時 令和6年2月27日（火） 10時30分から12時00分
- 2 開催場所 相生小学校 多目的室
- 3 出席委員 小杉 思主世、大谷 一雄、水谷 加寿代、原 隆之、中川 有香、
伊藤 大輔、鈴木 麻衣子(学校支援コーディネーター兼務)
- 4 欠席委員 長澤 秀幸、廣野 篤男、森田 賢児
- 5 オブザーバー 村松 拓也（東部協働センター）
- 6 学校関係 鈴木 晶子（校長）、鈴木 滋雄（教頭）、鈴木 由香（主幹教諭）、
村上 友香（CS担当教諭）、伊藤 龍彦（CSディレクター）
- 7 教育委員会 鈴木 陽子(教育総務課)
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 伊藤 龍彦

10 議長の選出

司会から、議長の選出について意見を求めたところ、鈴木委員が本日の議事を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- (1) 学校関係者評価について（「いじめ防止等のための基本方針について」を含む）
- (2) 来年度の学校運営の基本方針について
- (3) 学校運営会議の自己評価について
- (4) 夢育やらまいかCS加算分の報告について

12 会議記録

司会から、委員総数10人のうち7人の出席があり、過半数を超えているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 学校関係者評価について（「いじめ防止等のための基本方針について」を含む）

校長より、別紙資料に基づき、キャリア教育の実践、いじめ防止等のための基本方針について、説明があった。

また、主幹教諭より別紙資料に基づき、後期学校評価考察について、説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・昔から、いじめはあったが、最近のいじめは変わってきたのか？ （鈴木委員）
- ・その子が嫌だと思えば、それがイジメになる。教員やみんなが見逃さないことが大切である。（校長）
- ・いじめ解消のものさしは？ （会長）
- ・いじめについては、定義があり、浜松市内の学校全校共通である。（校長）
- ・若い先生たちは、いじめの経験がないとすぐに対応できないのではないかと？ （鈴木委員）
- ・学年主任や生徒指導の教員を含めて、学校体制ですぐに対応している。生徒からの聞き取り調査をして、対策会議を開催している。（校長）
- ・いじめについては、あまり子供から聞いていない。男の子は、低学年の時に聞いたりしたが、

女の子については、あまり聞いていない。(伊藤委員)

・言葉でのケンカは、数多くあると思いますが、聞いた範囲では、対応をしている。特に、保護者からの訴えは、取り上げている。深刻なものは、継続しているものもあるが、子供たちから聞いたものは、即対応している。(校長)

・学校から連絡があつて、知ることもあるので、報告はありがたい。(中川委員)

・先日、知り合いが子供を連れて、事務所に来た。子供が不登校とのこと。父親にカウンセリングを進めたら、子供は、行ってもいいと話すので、それなら親子そろって、カウンセリングに行ったらと話した。子供と両親が揃って、対応することが、大切だと思う。ささいなことでも不登校になった子が、ちょっとしたことで、登校することができたのではないかと。

(原委員)

・地域の人の力は、大きいですね。(校長)

・温かくかかわることが大切ですね。(鈴木委員)

・コロナ明けで、休みがちな子が増えた。発達支援教室や校外学びの教室への案内をしている。(校長)

・経験のある人が、サポートして、問題を早く見つけてあげることが必要。親が認めないと、前に進めない。早く気づいてあげないと、子がかわいそう。(原委員)

・学校、医療、親が、一緒になって、カウンセリングをしていく企画を実施している。(校長)

・浜松市の講演を聞きに行ってきた。現状、1、2年生の不登校が増えていて、1年生の不登校をなくそうという取り組みをしている。いろんな要素が重なり、不登校になっていくので、カウンセリングを行うことによって対応をしていく必要があるとのことだった。

(水谷委員)

(2) 来年度の学校運営の基本方針について

校長より、資料に基づき、説明があり、委員からは、以下の発言があつた。

・部活動がなくなるのは寂しい反面、教員の負担を考えると、時間を確保してやらないと良い授業ができない。来年度は、部活をやらないのも、致し方ない。今の時代に合わないものは、切り捨てる必要がある。地域の方にも、ともに子供を育てるという意味では、CS ボランティアの活動も機能していると思う。(大谷委員)

熟議の結果、全員意義なく、これを承認した。

(3) 学校運営会議の自己評価について

会長より、資料に基づいて、報告があり、全員意義なく賛同した。

(4) 夢育やらまいかCS 加算分の報告について

教頭より、資料に基づいて、説明があり、全員意義なく賛同した。

その他の報告事項

学校支援コーディネーターより、資料に基づいて、CS ボランティア活動の報告があつた。

連絡事項

司会より次回学校運営協議会は、開催日未定。